

事業目的

- 健保と複数の民間事業者が目標を共有し、役割分担の上、連携して保健事業を推進することで
- 目的1 **データヘルス計画全体（トータルの生活習慣病対策）**の成果連動型報酬事業を実現する
 - 目的2 複数年のデータヘルス計画において、**単年度契約**で成果連動型報酬事業を実現する
 - 目的3 他健保においても**共通と想定される健康課題**を解決するための事業モデルを構築する

健康課題

特定保健指導該当率の減少
トータルの生活習慣病対策の成果

生活習慣の改善

- 在宅勤務下の定期的な**運動習慣**づけ
- 喫煙者の**禁煙**の推進

生活習慣病リスクの低下

- 若年層からの**肥満**解消
- **要治療者の服薬**コントロール

健保と複数の
民間委託事業者の
連携

事業課題

データヘルス計画全体の成果を評価する
長期成果（医療費）の可視化

民間委託事業者の動機づけ強化

- 複数の民間委託事業者が**健保全体の成果目標達成**に向けて連携

データヘルス計画全体の長期成果評価

- データヘルス計画全体の**長期成果（医療費）**をロジックモデルに基づき算出

健保と複数の民間事業者が連携したデータヘルス計画全体の成果連動型保健事業（PFS）

A 短期成果
加入者の行動変容

B 中期成果
介入指導の成果

C 最終成果
医療費の適正化

事業概要

- 短期成果を「加入者の行動変容」、中期成果を「介入指導の成果」、長期成果を「医療費の適正化」とし、複数の委託事業者が役割分担・連携して短期・中期・長期成果目標を達成する。

データヘルス計画の成果目標を関係者全体で共有

